

上田市

5 報告事項

(8) 観光施策等研修ツアーの開催 について

(上田市)

観光施策等研修ツアー（長野県上田市）実施報告

○実施目的

東日本連携都市の観光施策を担当者が学び、各都市の新たな施策立案に生かす。また、参加職員間の交流を深め、新たな連携を生み出す。

○実施状況 参加者10都市20名

【1日目（7月2日（木））】

- 上田市の観光施策説明
- ワークショップⅠ テーマ：滞在時間の延長及び観光消費額拡大
- 視察Ⅰ 北国街道「柳町」：地元大学生との連携による誘客
上田城跡公園：上田城の復元に向けた取組
武将隊を活用した誘客

【2日目（7月3日（金））】

- 視察Ⅱ シャトーメルシャン 梔子ワイナリーにて、醸造工程及び園場視察、ワインを核とした地域の活性化と観光誘客に向けた取組紹介等
- ワークショップⅡ テーマ：視察を通じて今後の業務に生かしていきたい事項等

○ワークショップや視察等で出された意見等（抜粋）

・「観光消費額の拡大」が各参加都市の共通課題の一つとして挙げられ、その解決策として夜間コンテンツの充実や地域資源の活用が重要
→朝や夜に魅力的な体験を提供し、「泊まらないと楽しめない」仕組みづくりが重要＝宿泊・滞在時間を延ばす取組、歴史文化・食・温泉など地域資源の磨き上げ・掛け合わせ、回遊性の向上を目指した施策検討を進めていく
※参加者同士で活発な意見交換が行われ、有意義な研修ツアーとなった。

○研修風景



上田市施策説明



ワークショップⅠ



視察Ⅰ 上田城跡公園



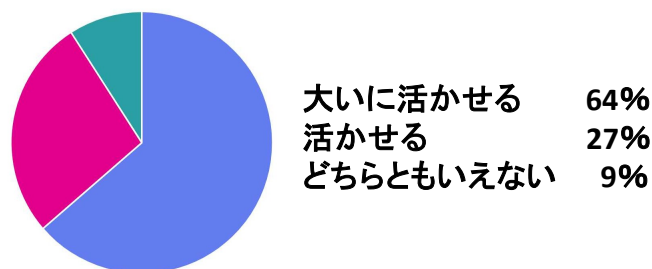
視察Ⅰ 柳町



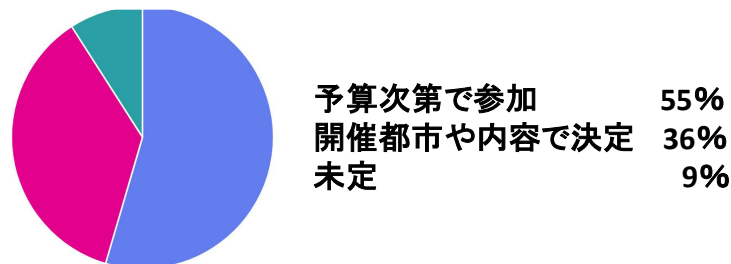
視察Ⅱ・ワークショップⅡ シャトーメルシャン 梔子ワイナリー



学んだ内容を業務に生かせるか



次回の参加を希望するか



参加者からの意見（抜粋）

・民間が生み出す魅力やコンテンツを行政が磨き上げ、情報発信や周遊促進の支援をすることで、地域の価値向上を図っていることが伺えた